

第11回 富山県河川整備計画検討委員会における主な意見と対応

平成23年3月28日(月)14:00~16:00

項目	発言者	意見	内容	対応
<上庄川水系河川整備基本方針(案)>				
治水	A委員	流域貯留対策について	近年の降雨による被害は主に市街地部で生じていることから、市街地部での対策も必要ではないか。	市街地部においては、グラウンド等を活用した流域貯留施設等の検討をする予定である。
	B委員	ため池の活用方針について	ため池の治水活用とは、具体的にどのような方法か。	H23年度に治水活用できるため池の選定、具体的な整備方法を検討していく予定であり、ため池堤防の嵩上げ等の方法が考えられる。
	C委員		ため池の活用について、地すべりは問題ないのか。	地すべりの観点など、ため池の安全性を合わせて検討してまいりたい。
	D委員		使われていないため池があると思うが、これらを活用した治水対策を検討してはどうか。	未使用のため池を含めて、ため池の治水活用について検討する予定である。
その他	E委員	行政の啓発活動について	河川の計画が今回の震災のような大きな津波などをカバーするものでないということを周知し、認識を持ってもらうことが重要である。	今後とも、機会をとらえて啓発に努めてまいりたい。